

泉陽会 会報

いづみ

編集発行・大阪府立泉陽高等学校

同窓会 泉陽会

〒590-0943 堺市堺区車之町東3丁2番1号
大阪府立泉陽高等学校内
TEL (072) 227-6030
FAX (072) 232-0005
URL <http://senyokai.jp/>

印刷：宏和印刷株式会社 代表取締役 八十 亨(27期)

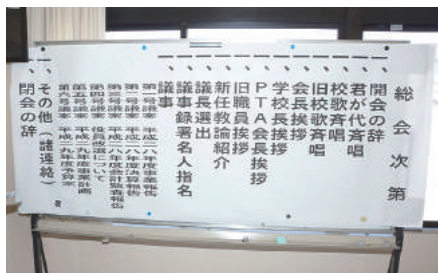
平成29年度 泉陽会 総会

平成29年4月2日(日)、泉陽会館において平成29年度の総会が開催されました。今年の総会は来賓6名を含む98名が参加し、役員改選を含むすべての議案が承認されています。懇親会は88名が参加し、南海グリルで行いました。幹事30期生幹事による演奏など、会員の懇親を深める会となりました。



いつもの総会ならば、泉陽会館前の桜も満開となりますが、今年は桜の開花が遅く、七分咲きです。それでも、好天に恵まれ、多くの方にお越しいただきました。

総会次第は写真のとおりです。今年は第1号議案から第6号議案まであり、通



常の昨年度の事業、決算報告と平成29年度の事業、予算案に加えて、第4号議案に『役員改選』の議案がありました。

開会の辞、君が代斉唱に続いて、校歌斉唱を行いました。卒業してから〇十年たった皆様も、いまだに校歌を覚えてもらえるようで、会場に老若男女のうたご

えが響いていました。総会資料にはいつも校歌を掲載していますが、歌詞を見ず



とも歌われる方もおられます。

浅田校長のご挨拶では、校長自らが日々の泉陽の様子を書いておられるブログに掲載するための写真を、壇上より撮影されました。泉陽会での様子も書かれておられますので、是非、ご一読くださいませ。(泉陽高校 校長ブログ<https://www.osaka-c.ed.jp/blog/senyo/principal2015/>)

第1号議案から第6号議案まで、いくつかの質疑応答もありましたが、とどことなく総会の承認を得ることができ

ました。第6号議案の『平成29年度予算案』に関する質疑では、『成人同窓会など、若い会員のみなさまを支援するよう、予算配分を検討してはどうか』というご意見をちょうだいしました。新たな役員体制のもと、より若い会員とも一致協力して会を発展させることを、改めて心に思う一日となりました。



懇親会は例年通り、南海グリルでの開催となりました。会長挨拶、新役員紹介、乾杯の発声ののち、本年度の幹事30期生幹事による進行となりました。ひきたまはまこさんによるカリンバ、パンディロという楽器の演奏など、懇親会を盛り上げていただきました。



来年度の懇親会は31期生の幹事となります。よろしくお願い申し上げます。

平成29年度 役員 改選

新役員 会長 伊藤 裕康(S44卒)
副会長 今西 和代(S42卒)
副会長 山崎 博行(S49卒)
副会長 高木 学(S55卒)
会計監査 赤松 健次(S44卒)(再任)
会計監査 志尾喜久子(S35卒)

退任者 会長 萩原 由紀(S37卒)
副会長 岩室 典雄(S35卒)
副会長 澁田 勝彦(S37卒)
副会長 楠本 英治(S38卒)
会計監査 松井 房子(S38卒)

長期にわたり泉陽会の発展に尽くしていただき、ありがとうございました。

はじめましてー泉陽会の新会長になりましたー

泉陽会の新会長になりました
伊藤 裕康(昭和44年卒)です。
よろしくお願いします。

平成29年度、「泉陽会総会」の
役員改選にて、会員の皆さん
のご承認を得て、「泉陽会会長」に
就任いたしました。

先ず、簡単に私を紹介させて
頂きます。

私は昭和25年、大阪で生まれ、小学生の時に堺に転居、昭和41年に当校に入学しました。恩師である今井、花岡両先生の推薦で「日本体育大学」に進学しました。卒業後大阪に戻り、大阪府の高等学校の教職に四十数年間、携わってまいりました。

高校生活三年間を支えてきたのは「陸上部」のクラブ活動でした。「全国インターハイ」出場を目指し、汗まみれになり、若さとエネルギーを「陸上競技」に費やしてきた、青春の日々は、その後の人生にとって、かけがえのない財産になったと、今も尚、自負しています。現在私の家族は娘二人、孫二人と犬二匹が家族の一員に加わっています。

さて、六十歳を過ぎたころ、「陸上部」の先輩でもある湊田さん(昭和37年卒)の推薦で伝統ある「泉陽会」の執行委員となりました。当初、教職の仕事が忙しく、会議にも出席できず、任されている「組織委員会」の計画もやり遂げることができずに、数年間が経過していきました。役員の方々のご指導を頂き、二年位前から、「泉陽会」の基盤は代議員であるということに重点をおき、昨年六月、各学年の代議員一名の学年に「一名以上増やしてください。」と出状しました。結果三名の増員がありました。「二十歳の会」の支援も含めて、これからも、継続していきます。

今後、「会長」として、各分野の活動に幅を広げていきますが、先ずは運動部全体の「OB会」を年1回開催できるようにしたいと思っています。

会員の皆さんに「泉陽会」の活動を知って頂くには「いづみ」と「ホームページ」のみです。ホームページを常に更新して、新しい情報をみなさんに提供していきます。「いづみ」を手にした皆さんは、毎年手許に届くように、届いてない周りの友人にも、必ず「住所変更届」を「泉陽会」宛に送付ください。

「泉陽会会長」としてスタートにたった私ですが、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いします。

**退任のご挨拶ー11年間の思いー**

萩原 由紀(昭和37年卒)

私は創立100周年が終わり、次のステップへ踏み出す2006年から、11年間会長職を務めさせて頂きました。その間、学校関係の方たち、会員の皆様、役員の皆様よりご協力頂きましたことを心より感謝いたします。

泉陽会の運営は正副会長、委員長会・執行委員会・代議員会の皆様とともに色々なことを検討し、実行してまいりました。皆様のご努力・ご協力に心より感謝いたします。最近では代議員会議に出席して下さる代議員さんが少しずつ増えてきました。これからのさらなるご参加・ご活躍を期待したいと思います。

泉陽会の皆様、浅田校長先生をはじめ、現在泉陽会の常任顧問の木村先生、谷本先生、千木良先生、坂本先生、学校関係の方々大変お世話になりました。本当に有難うございました。

11年間で思い出しますのは新しいグランドピアノを寄贈させて頂いたことです。それまでのピアノは戦前から頑張ってきたもので、少し根をあげていました。そのピアノに「ご苦労様」と声をかけ世代交代しました。寄贈させて頂いたピアノは現役生により式典、文化祭、音楽会等々で大活躍していることと、喜んでおります。

また創立115周年を記念して宮崎県日南方面へのクルーズを行いました。会員の皆様、ご家族の皆様と楽しい3日間を過ごさせて頂きました。参加者から「元気な内にまた、このような計画をしてください。」というお言葉を頂きました。

私の母校・泉陽を振り返りましたら、いろいろなことを思い出します。野球部が甲子園への出場を決めた時、ちょうど母が同窓会の係りをしており、母たちがタオルを売って寄付をしていたことや、その時の野球部のお兄さんたちに可愛がって頂いたことなど、とても懐かしく思い出します。このような思い出の多い泉陽高校で泉陽会会長として11年間頑張ることができたのは、本当に多くの人たちの支えがあったからと、とても感謝しております。本当に有難うございました。

3年後には創立120周年を迎えます。伊藤会長をはじめ、新執行部の皆様のご活躍と泉陽会の益々のご発展を祈念いたしまして、退任のご挨拶といたします。



ごあいさつ

泉陽高等学校 校長 浅田 充彦

同窓会の皆さま、校長として3年目を迎えました浅田です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



さて、皆さまの泉陽高校ですが、今春の入学選抜でも1.58倍という府下でも二番目の高倍率になりました。このように現在の泉陽高校は府下の中学生にとって有数の「行きたい学校」となっております。これまでも何度か申し上げてきましたが、こうした人気の高さの要因となっているのは、近年の国公立大学合格者の増加などに象徴される本校教職員の頑張りによる「変化・革新」と、活発な部活動や行事に象徴される学校文化など、卒業生の皆さまが築いてこられた「普遍的価値」であると考えております。同窓会総会でもご報告させていただきましたが、昨年度も128名の生徒が現役で国公立大学に合格してくれました。また、延べで7つの部活動が全国の舞台に立ってくれました。文化祭には一昨年度をさらに上回る4,600名の方が訪れてく

だしました。

このように頑張る生徒たちの様子は「校長ブログ」という形で日々綴らせていただいております。校長としての私のひいき目がずいぶん入ったブログですので、生徒たちの真の姿を正確に写せていない部分もあるかと存じますが、ご覧いただければ後輩たちの日常の様子をお知りいただけるかと存じます。本校のホームページのトップ画面からも見る事ができるようにしておりますので、一度覗いていただければ幸いです。

最後になりますが、本校はその使命として、『世のため人のため、世界のため』という社会貢献意識を強くもち、気品に溢れる、情操豊かな生徒を育て、その進路実現を叶える」ことを学校目標に掲げております。これは学校の使命であると同時に、校長としての私の使命でもあります。こうした学校をつくるため、今年度も教職員とともに一丸となって取り組んでまいります。

皆さま方におかれましては、生徒が卒業後も将来にわたって幸せを実感できる泉陽高校であり続けるため、今後も様々なご指導、ご支援、ご声援をいただきますようお願いいたします。私のごあいさつとさせていただきます。

平成29年度 教 職 員 異 動

転 出					転 入				
職名	教科	氏 名	転出先	備 考	職名	教科	氏 名	転入元	よみがな
教諭	国語	浅井 裕子	八尾北高	転 出	教諭	国語	藤原 康男	泉大津高	ふじわら やすお
	国語	石川 尚久	本 校 (再任用)	定年退職		国語	大橋 英敏	新採用	おおはし ひでとし
	社会	川越 芳信	本 校 (再任用)	定年退職		社会	中山 匠	新採用	なかやま たくみ
	社会	辻谷勇二郎	本 校 (非常勤講師)	定年退職		数学	向阪 瑞季	長野北高	こうさか みずき
	数学	出原 健次	府教育センター (指導主事)	転 出		数学	藤本 尚悟	新採用	ふじもと しょうご
	数学	向原 高志	(徳島県)	退 職		保健 体育	大槻 朋宏	堺西高	おおつき ともひろ
	体育	井上 創	福泉高 (再任用)	定年退職		英語	角川 摩利	新採用	かどかわ まり
	英語	近藤 恵子	茨木高	転 出	再任用	国語	石川 尚久	本 校 (定年退職)	いしかわ なおひさ
再任用	国語	井上弥一郎	本 校 (非常勤講師)	定年退職		社会	川越 芳信	本 校 (定年退職)	かわごえ よしのぶ
養護教諭		中川 令子	—	定年退職		保健 体育	源野 幸次	大塚高 (定年退職)	げんの こうじ
講師	国語	山田彩容子	桜塚高 (講師)	退 職	講師	国語	佐野 陽子		さの ようこ
	理科	沖殿 佳祐	岸和田高 (講 師)	退 職		英語	(菅原和也)	本 校 (講師継続)	すがわら かずや
	体育	江口 英子	槻の木高 (講 師)	退 職		英語	大浦 詩織		おおうら しおり
	英語	(菅原和也)	本 校 (講師継続)	退 職		養護	塩土 真央		しおし まお

泉陽会について

平成29年度は新役員体制の活動がスタートします。泉陽会の活動について詳しい方もそうでない方も、あらためて泉陽会とはどういう組織なのか、どういう活動を行っていくかの紹介をさせていただきます。

【泉陽会の目的】

泉陽会の目的は、会則第2条で『本会は会員相互の親睦を図ると共に、母校の「進歩と発展に寄与することを目的とする」と定めています。この目的を達成するために、それぞれの役割を持つ委員会と、会員相互の親睦を深める同好会が組織化され、活動を展開しています。

【組織体制】

右記は新役員体制のもとの組織図です。役員並びに執行委員は、みなさまからお預かりした年会費を原資に、事業計画、予算に基づいて、泉陽会の目的を実現するための活動を展開しています。無報酬の活動であり、母校愛？にねざした活動となっています。

会の運営については、定期的な会議体で各委員会、同好会の調整をはかり、定期的な代議員会議での諮問を受け、総会で承認を受ける形式となっています。主要な会議体の開催は次のとおりとなっています。

総会 年次開催(毎年4月)
代議員会議(年3回7月、12月、2月)
委員長会議(月次開催／8月休会)
執行委員会議(月次開催／8月休会)

総会と12月の代議員会議の日には、懇親会と忘年会を開催し、会員の交流を深めています。平成29年度の同好会は、次の会が組織化されています。

【晶子研究会】

与謝野晶子に関する勉強会

【旅行会】(休止中)

親睦旅行(毎年秋季開催)の運営

【カメラ同好会】(休止中)

撮影会および講習会の実施

作品展示会の開催

【ゴルフ同好会】

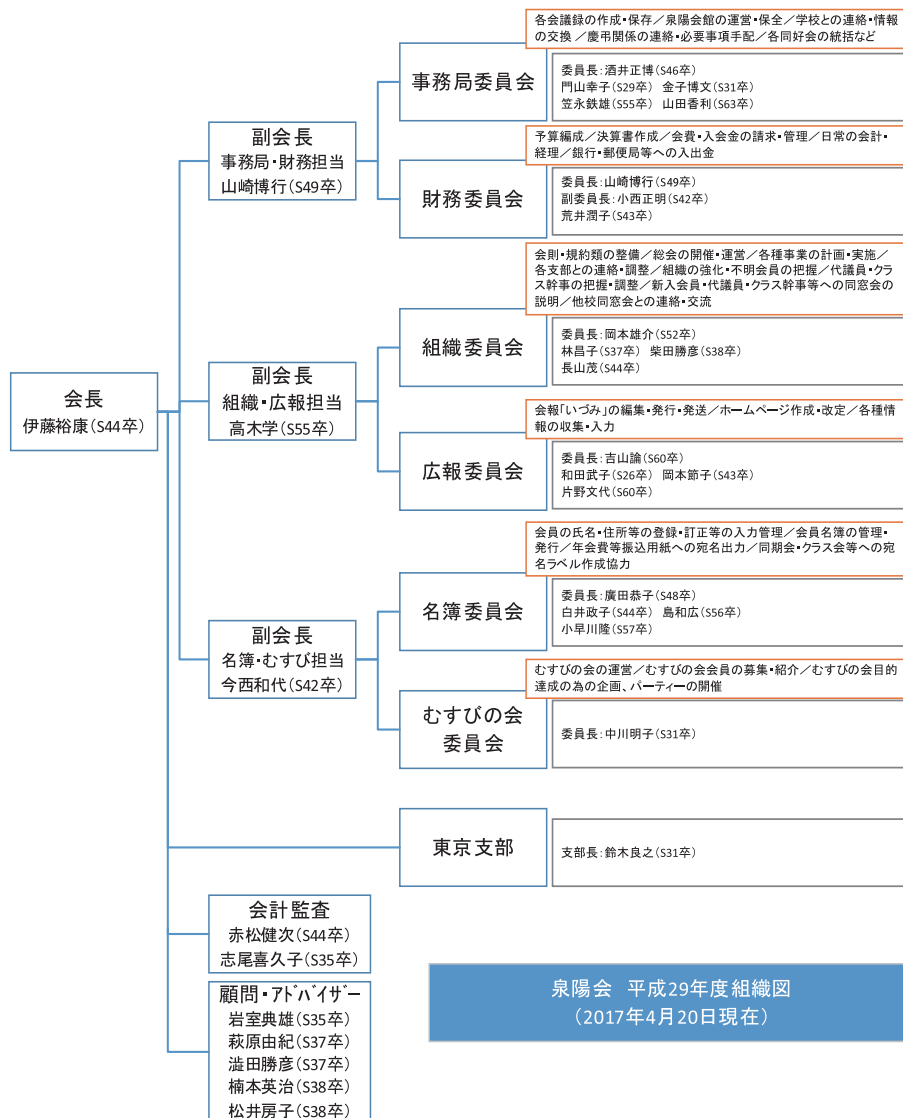
泉陽オープンゴルフの実施(年4回)
(参加資格：高女を含む泉陽高校の卒業生および教職員で家族同伴も可)

【囲碁将棋友の会】(休止中)

囲碁・将棋の対局・指導

【混声合唱団「陽」】

高校卒業生限定の混声合唱団・合唱祭などへの参加



泉陽会 平成29年度組織図
(2017年4月20日現在)

【泉陽会の活動実績】

長年にわたる活動では、次のようなことを実施することができました。これもひとえに、会員の皆様のご支援、ご協力並びに年会費による支援と、新体制のメンバー一同、感謝しております。

1988年 泉陽会館(同窓会館)設立
2010年 泉陽会名簿の出版(110周年記念事業)
2010年 泉陽高校 グランドピアノ購入支援
2015年 泉陽会クルーズ(115周年記念事業)
2015年 泉陽高校 校旗新調支援

【泉陽会館について】

泉陽会館は、同窓会館として設立され、「泉陽会館使用規定」、「会館使用細則」、「泉陽会館使用手続」により『同窓会会員相互の親睦を計り、母校の発展に寄与する』ことを目的に使用されています。この目的のもと、同窓会会員の会合であれば、どなたでも使用することができます。使用にあたっては、規則に基づく申し込みが必要となりますので、ホームページ等で手続きをご確認いただき、お申し

込みください(会館利用料は無料です)。委員は泉陽会館に常駐していないため、返答等が遅れることがありますが、ご理解いただければ幸いです。

【会員情報の管理について】

泉陽高校を卒業すると、原則として泉陽会の会員として個人情報をお預かりしています。個人情報の利用目的については、泉陽会の会則に基づくところであり、目的外的利用としての第三者提供等は一切行っておりません。登録された個人情報に基づいて、いづみの発送や同窓会開催時の支援として、住所情報を幹事様に提供させていただきます。

2010年の110周年記念事業として、泉陽会の名簿を出版しましたが、現在は販売を中止し、保管用の数冊のみを泉陽会にて厳重に保管しています。

お名前や住所が変わられた方は、いづみや同窓会のご案内が届かなくなりますので、ホームページやFAX等での変更通知をちょうだいできれば幸いです。

ホームページリニューアルのご案内

長年、ご要望をいただいていたホームページのリニューアルを行いました。これまでの情報提供のスタイルだけでなく、会員相互のコミュニケーションがはかれる新しい形になっています。ぜひ、ご参照、ご活用くださいませ。

泉陽会ホームページ <http://senyokai.jp>



お問い合わせ、名簿登録内容の変更、むすびの会入会や年会費のインターネット納入の連絡ができます。アカウント発行もこちらからお願いします。

名簿登録内容の変更はこちらから(SSL非対応)

委員会、同好会、構内幹事、代議員、部活OB会など、ホームページに『活動報告』、『お知らせ』を投稿できるようにしています。更新をするためにはホームページ更新のためのアカウントの発行が必要です。『お問い合わせフォーム(<http://senyokai.jp/contact/form/>)』より『更新したカテゴリー(同好会、OB会、各期同窓会、委員会など)』もあわせてご連絡ください。アカウント発行には、少々お時間をちょうだいいただく場合があります。不明点やお急ぎの更新などがあれば、広報委員会(koho@senyokai.jp)までお知らせくださいませ。

あわせてFacebook(大阪府立泉陽高等学校同窓会 泉陽会)もご活用くださいませ。

いづみのバックナンバーを掲載しています。

平成28年度決算及び平成29年度予算

2017年4月の総会で承認された平成28年度決算報告と、平成29年度予算です。

収入の部

科目	平成28年度 予算	平成28年度 決算	平成29年度 予算
入会金	3,555,000	3,545,000	3,177,000
年会費	4,500,000	4,463,000	4,500,000
預金利息	1,000	154	1,000
その他収入	30,000	237,701	30,000
総会懇親会負担金	180,000	192,000	180,000
むすびの会	200,000	100,000	100,000
前年度繰越金	2,771,947	2,771,947	3,770,369
合計	11,237,947	11,310,802	11,758,369

支出の部

科目	平成28年度 予算	平成28年度 決算	平成29年度 予算
組織委員会	総会費	800,000	780,864
	事業費	130,000	110,000
事務局	事務費	730,000	503,575
	会館運営費	350,000	188,551
	会合費	200,000	102,300
財務委員会	慶弔費	50,000	70,000
	親睦費	250,000	269,360
	教育振興費	200,000	100,000
	卒業記念品	300,000	303,380
	振込料等	200,000	157,316
広報委員会	印刷代	850,000	838,845
	発送費	1,800,000	1,718,666
	HP管理	150,000	140,400
むすび委員会		200,000	231,270
名簿委員会	消耗品費	100,000	25,906
	PC機器	50,000	0
115周年記念事業		163,113	0
修繕積立金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
記念事業積立金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
小計	8,360,000	7,540,433	8,750,000
予備費	2,877,947		3,008,369
次年度繰越金		3,770,369	
合計	11,237,947	11,310,802	11,758,369

代議員会のお知らせ

本年の代議員会議等の行事予定は、下記のとおりです。万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

第1回代議員会	2017年7月15日(土)
第2回代議員会	2017年12月16日(土)
泉陽会忘年会	2017年12月16日(土)
第3回代議員会	2018年2月17日(土)

新たな代議員、各委員会の委員も募集中です。泉陽会のますますの発展のため、ご尽力いただける方、お待ちしております。

平成29年度 泉陽会 事業計画

【事務局】

- 在校生支援活動(継続事業)
- 会議運営(執行委員会／代議員会)
- 慶弔規程による電報等の発信
- 卒業証書入れ(A4両開きファイル)の贈呈
- 各会議の議事録、資料作成、備品等の管理・保管
- 泉陽会館1階のエアコン修理(検討)

【組織委員会】

- 総会の取り組みの段取りと合理化の推進
- 公開講座の運営(年2回開催)
- 代議員の確保(各期2名以上)
- 代議員の住所不明者の追跡
- 二十歳の会・成人を迎える卒業生の同窓会支援
- さらなる組織化に向けて、ホームページの活用による活動の周知

【広報委員会】

- 新体制の元、いづみ紙面の刷新
- ホームページリニューアル後の活用推進

【財務委員会】

- 平成29年度会計年度における入出金管理

【名簿委員会】

- 新会員情報の登録／名簿データの管理
- 「いづみ」戻り分からのデータ更新
- 個人情報の適正管理(ルールに基づくデータ請求対応の徹底)

【むすびの会委員会】

- 閲覧会の実施
- 会員・委員との交流会の実施

【晶子研究会】

- 勉強会の実施
- 利晶の杜での講演会等の行事への参加
- 外部から依頼された講演会への対応
- 文学散歩の実施
- 文学歴史の旅の実施

【旅行会】

- 本年度は休止

【カメラ同好会】

- 本年度は休止

【ゴルフ同好会】

- ゴルフコンペ開催(年4回)

【囲碁将棋友の会】

- 本年度は休止

【混声合唱団「陽(ひかり)」】

- 泉陽同窓会館で練習(月2回)
- 52期生の作曲家石若雅弥氏の作品展への出場(H29.08)

東京支部 活動報告

(昭和36年卒 鈴木 良之)

東京支部は鈴木支部長の下、毎年活発な活動を展開しています。昨年は支部創立60周年の節目ということもあり、盛大な同窓会が開催されています。関東方面在住のOBのみならず、今後とも多数のご参加、大いなる発展を期待しております。

60周年記念東京支部同窓会



平成28年度東京支部同総会が汐留「ブルームード」でありました。支部創立60周年ということで、今回の会場は昭和53年卒の天野純一さんが経営するライブハウスで開催しました。出席者は初参加15名を含めた昭和19年卒から63年卒までの61名。出席者が60名を超えたのは23年ぶりのことでした。

泉陽会本部から木村常任顧問、堺市東京事務所から山本次長が来賓として出席され、母校や堺の様子についてお話し頂いた後、昭和19年卒の金永時子さんの音頭で乾杯して懇談に移りました。卒業年次別テーブルでは食事をしながら歓談の輪が広がり、関西弁が飛び交っていました。

宴たけなわの中、第二部はこの日のハイライトのシャンソン・ライブの時間でした。昭和38年卒の松井房子さんが大阪から出席、オーシャンゼリエ、サントワマミー、愛の賛歌など、みんながよく知っている曲のメロディーから始まり、素晴らしいシャンソンの数々を披露して頂き、60周年に花を添えて頂きました。

第三部は60年前に高校を卒業した前支部長の島田由美子さん(31年卒)に東京支部の60年を振り返って思い出話をさせて頂きました。

この後、福引抽選に移り、景品に水ナス、くるみ餅、塩糍昆布、手すきおぼろ昆布などに加え、ブルームードのペア招待券2本が提供され、この日一番盛り上がった時間でした。抽せんにはずれた人全員に、懐かしい堺銘菓セット、ほうじ茶あめ、しらすおかき、すこんぶの4点から好きなものをお土産にもらえる至れり尽くせりの福引抽選でした。

最後は、音楽部、フォークソング部出身者がリードして、女学校校歌、高校校歌、生徒歌の順に全員で合唱してお開きとなりました。

江戸・東京さんぽ

今回は4月から一般公開された迎賓館赤坂離宮の参観に行ってきました。6月11日・18日と2回に分けて実施、延べ70名が参加しました。集合場所は堺市出身のオーナーシェフが腕をふるう西新橋のフレンチレストラン「ボワ・ヴェール」。ここは青森食材を用いた創作料理で有名ですが、時間の都合で豪華な弁当風にアレンジされた料理の数々を美味しく頂きました。



迎賓館赤坂離宮は1909年東宮御所として建設されましたが、2009年には国宝に指定され、戦後は国の持ち物となり、今は国家元首や国賓を招く外交の場となっています。建物はイギリスのバッキンガム宮殿やフランスのルーブル美術館、ヴェルサイユ宮殿を参考にしたネオ・バロック様式の西洋風宮殿建築で、屋根には鳳凰や甲冑なども装飾されています。

空港並みの厳しい手荷物のチェックを受けて入場しました。参観は本館2階の条約・協定の調印式などに使う「彩鸞の間」、国・公賓主催の公式晩さん会が催される「花鳥の間」のほか、「朝日の間」「羽衣の間」中央階段と2階ホールがコースになっていましたが、煌びやかな中にも重厚感あふれていて、まばゆいばかりでした。内部参観が終わると西玄関から噴水のある主庭に向かいました。本館南面は正面とは異なり、イオニア式の柱が特徴的で、主庭には花壇や松があり、正面とは違って和やかさを感じま

した。2回に分けての参観でしたが、テレビでしか見たことがなかった人が多く、美術館のような豪華絢爛な内部を見学できてみんな大満足でした

伊豆旅行

11月に東京支部で初めて一泊二日の旅行をしました。宿泊施設は27年卒の河井清和さんのお世話で高級リゾートホテル並みの豪華な三菱重工伊豆高原クラブを格安で予約して頂きました。今回の参加者は25名、大阪からは3名が参加し、26年卒から36年卒が中心で、平均年齢の高い伊豆旅行となりました。



夕食・懇親会は1階のレストランで行いました。会社の保養施設ですが、浴衣やスリッパ禁止となっていて、高級旅館のような伊豆の海、山、野の旬の素材をふんだんに使った料理が次から次と食べきれないほど出てきました。お酒を飲み、山海の料理を頂きながら、高校時代の話や堺の話に花が咲き、時間のたつのを忘れるくらいでした。食後はカラオケルームで楽しむ人、バーでグラスを傾ける人、部屋でくつろぐ人、また温泉につかる人など、伊豆の夜を満喫しました。

二日目は下田観光に出かけました。下田は伊豆半島の最南端に位置しており、黒船に乗ってペリーが来国したことで有名です。定期観光バスにて下田港へ行き、黒船に乗って下田港を一周しましたが、船上からは下田港、海岸線や寝姿山、ペリー艦隊投錨の地を海の上から眺めることができました。下田開国博物館ではペリー提督、ロシアとの開国、ハリスや吉田松陰などについて豊富な資料が展示されていました。その後ペリー上陸記念公園から仙寺までの通りを散策し、下田海中水族館を見学しました。丁度、アシカとイルカのショーの時間で、童心に帰って、子供たちと一緒に可愛いショーを楽しみました。

観光バスのコースはロープウェイ乗り場で終了で、ここからロープウェイで展望台に上りました。頂上から下田の市街地や石廊崎、下田港など雄大な自然を眼下に眺めることができました。一泊二日でしたが、まるで二泊したような中味が詰まった伊豆旅行でした。

同 窓 会

毎年、各期が趣向をこらした同窓会を開催しています。案内の発送や企画のお手伝いなど、泉陽会でも可能な限りの支援をさせていただきますので、ご報告のみならずご相談もお待ちしております。

「3期会」第21回総会・懇親会

世話人 S・K

平成28年10月16日(日)、午前11時より難波の「スイスホテル南海大阪」の7階「花桐の間(1次会)」、同「楓の間(2次会)」で、「3期会」の「だ21回総会・懇親会を開催いたしました。



今回は、案内状を247名宛に送付し、返信は174通(出席39名、欠席135名)ありました。



学び舎を巣立っていらい、はや65年が経過いたしました。今回の総会・懇親会は、恩師行先生はじめ皆様方の計40名の方が一同に集い、自己紹介(近況報告も兼ねて)も行われ、終始なごやかに思い出話に花が咲きました。皆様方の中には、東は東京から、西は山口からとかなり遠方からお越しくださいました方もおられました。どうもありがとうございました。

次回の総会(第22回)は、平成30年に、粟井ルムの皆様方のお世話で開催される予定です。「3期会」の皆様方には、ご健康で今からまたの再会を待ち遠しく楽しみにいたしております。

第11期生 忘年会

昭和34年卒 酒井 睦夫

平成28年11月28日(土)で今までは夜の開催でしたが、たまには昼の部の開催もよい



のでは、とのリクエストに応じて気分一新して場所も毎日テレビでおなじみの「にんにん堺東店」で、25名の参加で行いました。

年々体調不良で欠席者が多くなりつつありますが、一応？元気に参加できたこと、非常にうれしく思います。

初めての参加、久しぶり参加の3名の方々の近況報告を興味深く聞かせてもらいながら、昔話に華を咲かせて箸をすすめておりました。

2年前に200回記念のゴルフ会を行ってから、寄る年波に勝てず、体調不良者、物故者が出てきて今は3組集まるのがやっとこさの状態ですとのこと、80歳まではやっていきたいな～としみじみ語っていたのがさみしい限りですが、死ぬまでがんばるぞーと元気なおじさんもおりました。

平成29年度は我々「喜寿」の年ですし、全体同窓会の開催年でもあります。どうぞ元気で最下位を約束して散会となりました。

みゆき会 第10回 同窓会

昭和26年卒 幹事一同

みんな元気で過ごしてますか？
ゆっくりと、人生語り逢いましょう
きっと、来てね笑顔でみゆき会へ
かなしい事、寂しい事を忘れにー。
いまの、口だけ元気な貴方に逢いたい！

冬になると最近では、きれいなコスチュームでフィギアスケートを楽しくすべっているのをテレビでよく見ますが、私たちのその頃は体育館で、素足でなぎなたを振り回し、敵国人が日本の本土に上がってきたら弟たちを守れよと教えられ、また、硬い土の運動場で小さな手で防空壕をほっていました。

そんな仲間が終戦後、三国高と泉陽高に別れました。女子だけの同窓会「みゆき会」と名付け毎年、暮れに集まりお互いの近況とはげましあう集まりを行っています。



今回は平成28年12月2日(金)、ホテル・アゴラ・リージェンシー堺 26F 北にハルカス、西に大阪湾の見えるアクアマリンに、にぎにぎしく28人楽しいひとときをもちました。車いすで来る日と、目、耳、そして足の不自由な人たち、しかし心は明るくモチベーションいっぱい心は、明るく

つらかった昔も笑い飛ばし、葉っぱいのみながらもスキムしています。

ミニ四季会 春の伊豆旅行

昭和27年卒 中林 正人

春の伊豆を楽しもうと今回も三菱重工伊豆高原クラブのお世話になりました。2月23日(木)、クラブ心づくしの料理とお酒に舌鼓を打ち、カラオケでオダをあけて就寝。翌24日は定期観光バスで、稲取雛の館(吊るし雛)・河津桜・浄蓮の滝を巡り、最終25日は、梅まつり開催中の熱海梅園で中山晋平記念館や韓国庭園などを鑑賞後、リニューアルオープンしたばかりのMOA美術館を訪れ、国宝・重文など見事な収蔵品と眼下に広がる熱海湾の景観を堪能して解散・帰宅しました。



参加者10名 (男女別・50音順)

泉谷隆治・尾崎透・河井清和・中林正人・三原宏巳・宮田年雄・村田和義・和海伊左義・中西幸枝・吉田ケイ子

発案、準備、出演者も観客も全てが同期によって行われた大人の文化祭は大変楽しい一日となり思い出に残るものとなりました。

第29期生 同窓会

29期生 岡本 雄介

平成28年10月8日(土)、帝国ホテル大阪に於いて29期生第8回同窓会が開催されました。

4年に1回オリンピックイヤーに開催しております。今回も先生方3名(坂、大島、木村先生)、生徒(58歳)98名にご参集いただき、賑やかな同窓会となりました。余興では現在東京で活躍中の音楽プロデューサー



で編曲家の澤近泰輔君を中心に木勢君、山本喜久君らがすばらしい音楽を聞かせてくれました。また「こちら亀有公園前派出所の中川圭一役」など声優で有名な宮本充君(俳優、声優、ナレーター、劇団昴所属)が谷澤久美さんといっしょに色々な声をご披露いただき、会場も大盛り上がりとなりました。最後に澤近君のピアノ伴奏で校歌を斉唱しお開きとなりました。次回は2020年東京オリンピックの年に開催されます!



今年になり、坂先生のご逝去の報を知りました。昨年はお元気なお姿をみせていただきましたのに非常に残念です。お悔やみ申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

七陽会 傘寿同窓会

甲子園での野球の応援歌 情熱と力を62年ぶりに熱唱

7期 昭和30年卒

野球での甲子園という思い出があるので、7期は学年としての絆に強いものがあると思われますが、今年傘寿を迎えることとなり、学年としての同窓会七陽会は最後ということで、三澤先生、行先生のお二人をお迎えして、生徒110名の参加のもと4月21日南海グリルで開催しました。



司会野球部キャプテン浅野君と小走さん、この2年間でなくなられた千地先生、学友に黙祷を捧げました。

代表幹事楠本君が「人生は80歳から、まずは東京オリンピックを目標に頑張ろう、これからは各クラス会を中心に七陽会の絆を大切に交流していきたい」と挨拶。野球部エース松本君の乾杯の音頭で2年ぶりの賑やかな交流となりました。

傘寿を越えられた三澤先生から激励の挨拶をいただき、行先生から人生百年の詩の書のコピーを全員にいただき、人生談話をいただきました。

陶芸を趣味とする金田さんから、全員にお皿のプレゼントというハプニングもあり

ました。

応援団の片上君の音頭で、『情熱(ねつ)と力』を熱唱、エンジとグリーンのスコールカラーの三角旗による、美しく統制のとれた応援、試合終了後のアルプススタンドの清掃等、春の甲子園、灼熱の夏の甲子園での応援が思い出されました。最後に、音楽部の保崎さんの指揮で校歌を斉唱しました。最後ということでもうにも短く感じられた七陽会でしたが、恩師、先輩、同輩、後輩の皆様方に感謝しながら、絆を大切にこれからも健やかに幸福に過ごしていけるようにと願いました。

第37期生『大人の文化祭』

昭和60年卒 高木 美樹

2016年11月6日(日)、37期有志主催により、あべのQ'sMall ロックタウンにて大人の文化祭を開催いたしました。

内容は展示・販売とステージ、飲食店の協力は北浜でお店をしている『フレームハウス』、もちろんこちらも同期のお店。

展示・販売はプロ水彩画家として活躍しているあべまりえさんの水彩画始め、趣味

泉陽高校
37期文化祭

2016年 11月6日(日) 13:00 開場

あべのQ's Mall 4F ロックタウン @ ROCKTOWN

大阪市阿倍野区阿倍野筋1-4-1

入場料 大人2,000円 子供1,000円

展示・飲食	音楽演奏・朗読
あべまりえ 水彩画展示	13:30~ 小野直樹 弾き語り
安達麗子 インテリア雑貨 展示・販売	14:00~ 田嶋美佐子と静かな仲間 ウクレレ弾利理
出張フレームハウス 名物ハヤシライス	14:30~ 川口慶香 ストーリーテリング
高木美樹 ミニチュア展示	15:00~ 古澤信彦 沖縄三線演奏
山中哲介 切り文字 展示・実演販売	15:30~ The Double Baggy 洋楽アレンジバンド
	佐藤公治
	16:30~ fitness 和洋Rock
	京都藤田 瀬内亮行 片野文代
	佐々木勝子 吉山麻
	18:00~ ヨソラーズ SASカパー
	荒尾陽一 大西ひろし 朗読あねこ



と実益を兼ねた面々による切り文字、カルトナージュ、ミニチュアなどが並びました。ステージの司会は現役NHKアナウンサー田代君、高校時代の文化祭を思い出すバンドや弾き語りからストーリーテリング、沖縄三線演奏、ウクレレ歌謡までバラエティ豊かに。

社会人となった今も皆がそれぞれの舞台で楽しんでいる物を披露してくれました。

第39期生 同窓会

第39期代議員 納谷 貴之

平成29年5月4日(木)、ホテル阪神で第39期生の卒業30年の学年同窓会を開催しました。前回の学年同窓会より10年ぶりの開催となり、恩師の先生4名(美術の青山先生、3組西岡(旧姓 井門)先生、5組山田先生、10組荒川先生)、同窓生164名と大勢の方々にご出席頂きました。教科ご担当の先生としてご出席頂いた青山先生より、心のこもった手作りの木工細工をプレゼントとして出席者全員に頂くサプライズに始まり、引き続き荒川先生より乾杯のご発声を頂きました。歓談の後は先生方への花束贈呈、校歌・生徒歌斉唱を行いました。続いて山田先生よりご挨拶を頂き、最後に出席者全員での記念写真を撮影し、予定の2時間はあっという間に終了となりました。その後の二次会にも大勢の方々にご参加頂き、次回も10年後?の同窓会にみんな元気で集まることを約束し終了となりました。

先生方、同窓生の皆さん、大勢の出席ありがとうございました。



お詫び 昨年度(第47号)の同窓会記事に掲載させていただきました、14期のご紹介記事につきまして、誤りがございました。ここに訂正させていただきます、心よりお詫び申し上げます。 × 第14期代議員 菅原義雄 ⇒ ○ 第14期代議員 菅田義雄

成人式記念同窓会(67期生)

平成27年卒 67期生 久礼 大嗣

私たち67期生は泉陽高校を卒業してから、2年が経ち、成人を迎える歳となりました。成人祝いとして、平成29年1月7日(土)に「スイスホテル南海大阪」にて、67期第一回目の同窓会を開催しました。

参加者は、295名、恩師の先生方にも10名ご参加いただきました。同窓会は、懐かしの赤坂先生の号令から始まり、杉中先生の熱唱付きの乾杯の音頭などのおかげもあり、会場は大いに盛り上がり、そのあとの歓談の時間、抽選会も楽しく過ごせました。まるで高校時代に戻ったかのような雰囲気、あの頃と変わらず、みんな充実した良い顔をしていました。眩しかったです。

このような楽しい時間が過ぎるのは、本当に一瞬で、最後に全体写真を撮り、校歌を歌って、同窓会一次会は、お開きとなりました。そのあとの、二次会も120名超集

まり、素晴らしい一日となりました。第二回の同窓会は、5年後に開かれる予定ですが、もう待ちきれませんね。今回の同窓会

を開くにあたって、泉陽会の皆様には、厚いご支援、ご協力をいただき、本当に感謝しています。ありがとうございました。



27期生(昭和50年卒) 還暦同窓会



27期生の還暦を祝う学年同窓会が、平成28年11月26日(土)、スイスホテル南海大阪にて、赤い頭巾にちゃんちゃんこ姿の幹事長の挨拶に続き、野村先生による乾杯のご発声で幕を開けました。総勢166名の参加者は5年前より増加、卒業以来初めて顔を合わせる面々も。

すでに第二の人生を歩む仲間、退職を目前に新たな道を模索している仲間、還暦を迎えてもまだまだ現役で頑張るぞという仲間それぞれが、当日はふと立ち止まり昔の思い出を懐かしく語り合った3時間でした。

ご臨席いただいた三沢先生は91歳になられたそうですが、お変わりなく矍鑠としたお姿で“私たちも見習わなくては”と感じた次第です。5年後の再会を期して祝宴は盛會裏に幕を閉じました。

この還暦同窓会、平成23年同窓会のスナップ写真、動画は右記ホームページ、またはQRコードから検索できます。



泉陽高校27期生同窓会

検索



卒業生クラブだより

各クラブのOB、OGのみなさまが、現役支援などの活動を積極的に展開されています。

泉陽高校バスケットボール部OB・OG会

平成25年卒 野出しおり

2016年11月3日(木)、泉陽高校バスケットボール部OB・OG会が開催されました。



午前中は泉陽高校の体育館で現役も交えて試合やフリースロー大会を行い、午後は同窓会館に場所を移し、懇親会を行いました。上は9期生から下は67期生まで、幅広い世代の卒業生が集まり、お互いに近況を報告し現役時代の思い出話に花を咲かせ世代を越えての交流が行われました。

この会は2005年に第1回目の総会を行い、毎年11月に開催、現在までに計12回の総会が催されています。発起人は初代会長の故下田 武さん(15期生)、現在会長は貴田良明さん(20期生)です。



世代を越えて今もお母校に集い続けることができるのも多くの卒業生達の働きかけのおかげと感謝しています。今後さらにこのような活動を広め、泉陽高校での繋がりを持ち続けていきたいと思ひます。

ソフトボール部 同窓会

55期生 澤田 和子

平成29年3月25日(土)に同窓会館において、ソフトボール部の同窓会を開催いたしました。現行のOG戦、OG会は57期生から始まり、OGと現役生が混合してやっとし合いができる人数から、OGのみで試合ができるまでに至りました。本年度はより多

くのOGに参加していただき、当時や現在の部活の様子を知っていただくために、懇親会を開催いたしました。当日の出席者は上は8期生、下は71期生までの68名(先生方含む)が出席されました。



代表して10数名ほどから自己紹介、近況報告をいただき、卒業後もソフトボールを続けられている方もいました。慣れない大人数のためか、最初はみんな緊張していましたが、時間が経つにつれ交流も活発となり、終始和やかな雰囲気包まれていました。最後に、校歌の斉唱、集合写真を撮影した後、お開きとなりました。

ご参加いただいたOGの皆様、現役生、ならびに先生方に深く感謝申し上げます。またこのような機会がございましたら、ぜひご参加いただけると幸いです。

泉球会(野球部OB会)様より (19期生 西辻 利治)

泉球会(会長 小橋克己(18期生))は、OBの親睦と現役支援を目的として、昭和50年代から活動されているOB会です。総会(夏の大会1週間前の日曜日)、新年会(2月第一土曜日)、三国丘高OB定期戦(毎年11月23日)などの行事を定期開催されるとともに、ホームページ(<http://senkyukai.jimdo.com/>)での発信もされておられます。今回は、OB定期戦の様子などを寄稿いただきました。

2016 三国丘高とのOB定期戦

於：泉陽高校

2016.11.23 泉陽高OB対三国丘高OB定期戦を泉陽高校で開催。参加OB・OGの皆さん31人。



浅野(7) 森田(10) 酒井(11) 小橋(18) 西辻(19) 伊藤(20) 打越、笠鬼(21) 吉田(28) 北野(59) 正木、宅、中野、源(61) 市田、久保(旧姓巽)、楠亀(62) 上野智、木村、水池(63) 藤岡、西田(64) 上野佳、久野、久礼、辻、関田、坪田(67) 五十嵐、楠本、山崎(68)

《戦況》先攻泉陽高校OB

【1回】先頭酒井(76歳)硬式球での打席久々。今もソフトボールを日頃楽しんでおられ、一打席限定ながらなかなかのスイングでした。『来年もチャレンジお待ちしております。』続く久野チーム初ヒットが2塁打『やはり現役!!』。後続上野智凡退でゼロ。

【2回】上野佳凡退の後、楠亀二失で出塁、宅ヒットで繋ぎ、辻が豪快に左中間を破る2点タイムリー2塁打。2点先制。辻談話『上手くアジャスト、現役時に打ちたかった。<同期が相ずち>』

【4回】楠亀中飛の後、宅振り逃げ『背中に捕手送球真面直撃!!』辻今日2安打目『当たっている!』山崎四球、楠本適時2塁打で3点目追加点。『昨年に続く連勝見えたか?』

その裏(3回から投手楠本)、2塁打と四球などで二塁三塁のピンチもツーアウトまで扱ぎ付け、マウンドを辻にスイッチ。ショートゴロでゼロイニングと思いきや、遊撃手上野佳痛恨のミスで2点返されるも後続を断ち1点差。

【5回】久野、上野智凡退の後、前の回ミスした上野佳がライト越え3塁打『汚名挽回か!!』しかし楠亀粘るも三振、ゼロ。その裏水池(辻からスイッチ)が三者凡退。

【6回】裏。木村(水池からスイッチ)走者を出すも後続を断ち切りゼロ。

【7回】五十嵐出塁盗塁で加点のチャンス。久野三振。『荒れ球におっかなびっくり!』。上野智が四球を選び、一死一塁二塁のチャンスに上野佳が今度こそ汚名挽回のチャンス。しかし、二塁手の好捕に合いあえなくダブルプレーで万事休す。

【8回】一死一塁二塁のチャンス、後続凡

退でゼロ。『引き離し出来ず嫌な展開』『行けそうか連勝!』

【9回】先頭五十嵐出塁盗塁等で三進。久野三振。DH山崎、上野智粘るもあえなく三振。またまた上野佳登場。『ここで追加点が絶対に欲しいところ。』ところが、五十嵐が捕手の後逸するのを見て本塁突入寸前タッチアウト。(足におぼれ暴走か!?上野佳打席に立ち尽くし唖然とす。)あと一回の相手裏の攻撃のみ。今日は、時間が経つにつれて寒さが厳しく、指先のかじかむ感覚の中、四球で先頭を出塁させると、相手は代打(三国丘OB会長)がしぶとく一塁二塁間を破るヒット。さらに適時2塁打で同点。なお二塁三塁のピンチ。『ベンチから満塁の声出たが、一死をどんな形でも取るこ優先勝負を選択』

次打者の打球は一塁前に転がるボール。しめた!『ここでまたまた上野佳が絡む(笑)』しかし、ダブルプレーを狙い、打者走者をタッチアウトしバックホーム送球も間に合わずホームイン。3対4のサヨナラ負け。

来年は泉陽高校の当番年。雪辱戦です。皆さんの参加をよろしく願ひします。

三国丘高野球部、泉陽高野球部の現役の皆さんご協力ありがとうございました。

最後の夏の大会

楠亀 裕二(62期主将)

62期主将の楠亀です。最後の夏の大会からもう7年になりますが、今でもあの試合は鮮明に覚えています。秋、春の大会ともにコールド負けを喫し、最後の夏の大会で初戦から私立の近大泉州と当たることになりました。抽選を引いた時はまたコールド負けかと頭をよぎりましたが、同じ高校生同士、試合が始まってしまえばなにが起こるかわからないのが高校野球です。序盤はお互いに点を取り合い、どちらに転ぶかわからない流れでしたが、大チャンスが泉陽に

やってきました。ワンアウト満塁で、副主将の大植に回った初球でした。なんとなく、バックスクリーンに飛び込む満塁ホームランを放ちました。ベンチ、スタンド共に跳び上がり、ものすごい盛り上がりでした。そのホームランをきっかけに追加点をあげ、まさかのコールド勝ちを収めました。住之江球場に響き渡る校歌はとても心地良く、球場全体が一体になったような感覚でした。今でも、同期で集まれば当時の話で盛り上がっています。

※当時の校歌のシーンは、OB会HPに掲載しています。



泉陽高、62年前の甲子園再び 堺で27日催し (2016年8月24日 朝日新聞)

傘寿同窓会を寄稿いただいた7期生は、1954年に春夏連続で甲子園に出場されています。泉陽会館の入り口には、野球部の2016年8月27日に、卒業生が「泉陽高校 輝く想い出 甲子園」の集いを開かれました。この集いについては、朝日新聞をはじめとした全国紙にも紹介され、話題となりました。



1954年に春夏連続で甲子園に出場した府立泉陽高校(堺市堺区)。快進撃を続けた62年前の熱狂を振り返ろうと卒業生らが27日に市内で「泉陽高校 輝く想い出 甲子園」の集いを開く。春4強、夏8強入りした当時の中心選手や応援団長らも参加。スコアブックを元に熱戦の実況を再現するほか、逆転勝ちした試合を講談で振り返る。

1948年創部の泉陽は、54年春の選抜大会に初出場。初戦で岡山商を破り、浜松商にも快勝。準々決勝で早稲田実業を破ったが準決勝で小倉に完封負けした。その年の全国高校野球選手権大阪大会では準決勝で八尾を延長で退け、決勝で興国商を3-0で破って夏の甲子園に初めて駒を進めた。岐阜、千葉商に勝ったが準々決勝で静岡商に1-2で惜敗した。

集いを企画したのは同校OBの森脇 隆さん(70)ら有志数人。甲子園にも大型バス十数台の大応援団が繰り出し、地元公立高の活躍に堺全体が盛り上がったという。同窓会では当時の野球部の活躍がいまも熱く語られることから、有志で準備を進めてきた。

ゲストで登場する選手の1人が、1番打者で遊撃手だった小林 勲さん(79)=兵庫県芦屋市。立教大に進み、社会人野球の日本石油でプレーした。「泉陽は守りを固めて勝つチームで、黙々と監督の指導に従って無心でやっていた。ボランティアが手ぬぐい作りで資金を集め、甲子園行きを陰で支えてくれたことを今でも感謝している」と振り返る。

当時の府内の高校野球界は浪華商、興国商、岸和田、八尾などが強豪で知られたが、たまたま泉陽に実力のある同世代の選手が集まった。ただ、その年に春夏連続で出場して以来、甲子園は遠ざかっている。

集いは正午から2時間半、堺市堺区のホテル・アゴーラリージェンシー堺で開催。学校で保管されている大阪大会の表彰状などを披露するほか、試合の写真などをパネルで展示。同校OBの旭堂南陵さんが大阪大会準決勝で八尾に4-3で勝った激闘を講談で再現する。

(2016.08.24 朝日新聞記事より)

大阪府立泉陽高等学校野球部史のご紹介

泉陽会館の前には、平成6年8月に『大阪府立泉陽高等学校野球部史』のモニュメントが設置されました。昭和23年10月に戦後のがれきを片寄せながら、ボール投げをはじめた野球部創設以来の歴史が刻まれています。泉陽会館にご来館の際には、ご覧くださいませ。



泉陽

各方面で活躍するOBたち

泉陽高校昭和34年卒第11期生、細川維さんが平成27年度堺市功労者賞を受賞され、平成28年7月ソフィア堺にて表彰式が行われました。



28年余りの永きにわたり堺市合唱連盟の理事長として、現在は特別顧問として、豊富な経験と実行力を持って、堺市合唱団体の資質向上や、音楽文化の普及振興に多大なる貢献をされ、又堺市文化団体連絡協議会の会長、副会長を歴任され卓越した指導力で組織を指揮し文化的魅力を広く市民へ発信されました。1985年にはロサンゼルスでオペラ「夕鶴」に＜与五郎＞役で、出演され大成功を収め、それ以来イギリス、ニュージーランド他各地にて、リサイタルを開催し好評を得られました。残念ながら、我泉陽高校では教諭

として後輩指導に当たられる事は叶いませんでした。平成21年度大阪府文化芸術功績者賞、堺市特別文化功績者賞に続いて、昨年名誉ある賞を受賞されました細川維先生に心よりお祝い申し上げます。



インタビュー第4弾

「恩師は今…」

今回は平成元年から平成22年まで英語科教諭としてお勤めになられた、西山しげる先生にご登場いただきました。

広報：先生は泉陽生を長年見てこられたわけですが、泉陽生にどのような印象をお持ちでしょうか？

西山先生：赴任当初は第2ベビーブームの頃で1学年14クラスもあり、学校全体がエネルギーではちきれんばかりに盛り上がっている印象を受けました。学業もクラブ活動も熱く、体育祭や文化祭・修学旅行など学校行事は生徒の勢いが激しく燃え上っているようでした。教師は、時々ブレーキをかけることもありましたが、高校生はある程度大人であるとして見守っておりました。生徒も最後のところでは節度を保っておりました。赴任した年、五島列島への修学旅行に付き添いで行きました。五島は修学旅行生を初めて迎え入れるとのことで長崎テレビも取材に来ており、島の山車をクラス毎に曳かせてもらっていました。始めはしらずと曳いておりましたが、突然1クラスが走り出し、ついには全14クラスが猛スピードで走りだしました。私も自分の担当するクラスの山車の横を歩いていましたが、何が起きたのかわからないままに必死でついて走りました。暗い中ただけ走ったか分からない内にだんだんとスピードは緩み、またしらずと歩きだしたのです。誰もたいた怪我もありませんでしたが、主任の先生が警察に呼ばれて事情を聞かれたようです。「岸和田にだんじりというのがあって、それは全力で走るので、生徒はそれと混同したようです」という説明で納得してもらえた

という話でした。泉陽での初めての修学旅行行き添いということもあり、強烈な印象が残っています。その後少子化が始まり、生徒数もだんだん少なくなりやんちゃも減ってきて、全体としてあれ程エネルギーが燃え盛ることはなくなったようです。

広報：貴重なお話を有難うございます。その卒業生たちは今では立派な社会の中堅となり、この記事を読まれたら、きっと苦笑いされるでしょうね。次に、今熱中していることをお聞かせくださいませんか？

西山先生：今は写真三昧の日々を送っています。退職した年にイタリア旅行をしました。直後にたまたまプロの写真家のイタリア展覧会を見ました。同じ所を撮っているのに、私の写真とは全く異なり、また段違いに美しく、とてもショックを受けました。かねがね退職したら何か新しいことを始めようと思っていましたので、すぐ写真クラブに入会しました。ところがそのクラブはみなさんとても上手でついていけません。どこか学校へ入ろうと思いました。勉強は自分ですが、基本を体系的に効率よく学ぶには学校が一番適していると、長年教師をやっていた私は考えました。まだ週3日は勤務していたので、毎日通学せねばならない専門学校は選択外でした。結局、京都の美術大学の通信制2年に編入できました。私は大卒なのである程度単位が免除されましたが、その他多くの

単位が必要でした。単位をもらうのにレポートが2回、テストが1回あります。これが結構厳しくて、昔大学に通っていた時の方がずっと楽だったと感じました。デッサンが必修で何度出しても赤点で戻ってきました。独学は無理と思い、スクーリングに行きましたら、茄子が黒い布の上にゴロンと転がっていて、茄子の紫と布の黒を鉛筆で描き分けろと言われました。3日間茄子やシシトウと闘い、ようやく単位をもらいました。デッサンが面白くなり、デッサンのスクーリングには何度も行き、途中からはAをもらうことができました。

デッサンは目の訓練のようで、面白いことにスクーリングの後1週間くらいはものが良く見えます。特にものの凹凸がはっきり見えて、影と陰の違いが分かります。あれやこれや興味が広がって楽しくて、3年でよいところを5年かけて、ようやく卒業しました。教師は卒業して教職に就けば教師ですが、写真家は本人が写真家と名乗れば写真家だそうです。名乗るにはまだまだおこがましくて、それでも写真に執着して毎日写真を撮ったり見たりしております。

広報：それにしてもスクーリングの後ものが良く見えるというのは本当に不思議ですね。影と陰の違いなどまだまだ詳しくお伺いしたいのですが、今日は貴重なお時間を割いて頂き、本当に有難うございました。これから写真家としての西山先生に期待しております。

泉陽高校の今

今年の泉陽高校の情報は、例年通り2016年度の進路状況のまとめ記事です。来年度は、積極的に取材を展開し、クラブ活動や高校の日常生活など、泉陽高校の今を伝える記事を執筆する予定です。

国公立大学合格者数

大学名	学部名	2017年度		
		現役	既卒	計
新潟	工	2		2
富山	理・工		1	1
金沢	人間社会・理工・医療保健	1	1	2
福井	工	2		2
信州	医(保健)・工・農・理・繊維		1	1
三重	生物資源・工・人文	1		1
滋賀	経済・データサイ	2		2
京都教育	教育	1		1
京都工芸繊維	工芸科学	1	1	2
大阪	外国語	1		7
	理・工・基礎工	1	3	
	医学(保健)	1		
	人間科学	1		
大阪教育	教育	13	3	16
神戸	経済・経営・法	2		7
	理・工		3	
	農	1		
	海事科学		1	
奈良教育	教育	2		2
和歌山	観光	4		27
	経済	8		
	教育	3		
	システム工	10	2	
鳥取	工・農・生命科学	5		5
岡山	法・工・環境理工・薬・文	1		1
広島	経済・工・理・文	1	2	3
徳島	理工・薬・総合科・生物資	3	1	5
	医学(看護・栄養)		1	
香川	農・工	3	1	4
愛媛	工・教育	1		1
九州	工・理		1	1
国 立 大 学 合 計		71	22	93

大学名	学部名	現役	既卒	計
首都大学東京	都市環境・都市教養・システム		1	1
岐阜薬科	薬		1	1
京都府立	生命環境・文・公共政策	2		2
大阪市立	文	1		27
	法	3	1	
	経済	4		
	商	2		
	医(看護)	5		
	理	3	1	
	工	3	1	
	生活科学	2	1	
大阪府立	現代システム科学・知識情報	1		22
	現代システム科学・環境システム	3		
	現代システム科学・マネジメント	2	1	
	工学・電気電子	1		
	工学・機械		1	
	工学・物質化学		1	
	生命環境科学・獣医	1		
	生命環境科学・応用生命科学	4		
	生命環境科学・自然科学	3		
	地域保健学・看護	3		
	地域保健学・作業療法	1		
兵庫県立	理・工	3		3
奈良県立	地域創造	3		3
奈良県立医科	看護	1		1
岡山県立	情報工	1		1
県立広島	生命環境	1		1
愛媛医療技術	保険科学(看護)	1		1
福岡県立	人間社会	1		1
公 立 大 学 合 計		55	9	64
国 立 大 学 合 計		126	31	157

私立大学の合格者数

大学名	2017年度	現役	既卒
酪農学園			1
早稲田	1	2	
愛知学院	2		
嵯峨美術	1		
京都産業	1		
京都橘	2		
京都薬科	1		
同志社	32	22	
佛教	1		
立命館	39	24	
龍谷	5	7	
大阪大谷	4		
大阪経済		1	
大阪工業	11	11	
大阪樟蔭女子	12		
大阪薬科	2		
関西	152	67	
関西医療	1		
関西外国語	2	3	
関西福祉科学	3		
近畿	193	73	
摂南	12		
千里金蘭	2	3	
帝塚山学院	3		
森ノ宮医療	1		
大和	6		
関西学院	42	10	
甲南	5	2	
神戸学院	4		
神戸女子	1		
神戸薬科		1	
武庫川女子	33		
畿央	55	2	
私立大学計	629	229	

関関同立近の合格者数

大学名	学部名	2017年度	現役	既卒
同志社	文	3		
	社会	3		
	法	3		
	経済	6	3	
	商	2		
	政策	5		
	文化情報		2	
	理工	1	13	
	生命医科学		2	
	心理		2	
	グローバル・コミュニケーション	2		
	グローバル地域文化	4		
	計	29	22	
立命館	文	4		
	産業社会	6		
	国際関係	1		
	法	7		
	政策科学	4	1	
	経済	1	4	
	経営	6		
	情報理工		1	
	理工	1	8	
	生命科学	6	7	
	映像	1		
	総合心理	2	3	
	計	39	24	
関西学院	文	5		
	社会	14	1	
	法	3	1	
	経済	5		
	商	4		
	人間福祉	2		
	教育	2		
	総合政策	2	2	
	理工	4	6	
	計	41	10	
関 西	法	18	3	
	文	15	2	
	経済	14	10	
	商	14	1	
	社会	30		
	政策創造	11	2	
	外国語	3		
	人間健康	3		
	総合情報	4	1	
	社会安全	7	1	
	システム理工	13	24	
	環境都市工	5	9	
	化学生命工	14	14	
	計	151	67	
近 畿	法	9	1	
	薬	2		
	経済	16	1	
	経営	21		
	理工	49	24	
	農	30	5	
	建築	7		
	文芸	13	3	
	総合社会	36	3	
	国際	14		
	生物理工	23	15	
	工	5	2	
	産業理工	11	10	
	計	236	64	

2017 進路状況まとめ

大学等の合格状況

		四年制大学				短期大学		大学校	専門 学校	公務員	就職
		国立	公立	私立	海外	国立	私立				
69期生	男	40	30	670	0	0	0	0	2	0	0
	女	31	25		0	0	2	0	17	0	0
	計	71	55		0	0	2	0	19	0	0
既卒生	男	18	6	247	0	0	0	0	1	0	0
	女	4	3		0	0	0	1	0	0	0
	計	22	9		0	0	0	1	1	0	0

大学合格数の推移

	60期生	61期生	62期生	63期生	64期生	65期生	66期生	67期生	68期生	69期生
卒業生数	319	317	315	317	318	399	353	398	394	352
国公立大学	63	69	65	62	87	95	116	128	148	126
国公立大学合格者数 ／卒業生数	19.7%	21.8%	20.6%	19.6%	27.4%	23.8%	32.9%	32.2%	37.6%	35.8%
私立大学	483	483	398	401	487	656	517	767	884	536

進路決定状況

		四年制大学				短期大学		大学校	専門 学校	公務員	就職	未定
		国立	公立	私立	海外	国立	私立					
69期生	男	39	28	45	0	0	0	0	0	0	0	32
	女	31	24	112	0	0	2	0	9	0	0	30
	計	70	52	157	0	0	2	0	9	0	0	62
既卒生	男	17	6	24	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	20	9	32	0	0	0	0	0	0	0	0

伝言板

— 各期の同窓会開催や部OB・OG会などのご案内 —

昭和37年卒(14期生) 第10回同窓会のご案内

日 時：平成29年11月12日(日)
午後1時開宴
会 場：ホテル アゴーラリージェンシー堺
南海本線 堺駅前
幹 事：菅田、奥辻、大倉

八期生同窓会(傘寿を記念して)

日 時：平成29年11月9日(木)
午後1時開宴
受付12時30分より
会 場：南海グリル東店
幹 事：堅田康夫

9期生(S32年卒) ラスト学年同窓会開催

卒業後40歳代から、40年間続けてきましたが最後の開催としました。
日 時：2017年6月5日(月) 12時開始
会 費：8,000円
会 場：ホテル アゴーラリージェンシー堺
南海本線 堺駅前
幹 事：7, 8組幹事
玉野、川北、川口
連絡先：090-3622-1582

「コールいづみ」(女声合唱団)へのお誘い

指 導：石若雅弥(52期生)
2016年5月発足、若い作曲家の作品を世間に広めるコーラスとして活動を開始しました。作曲家でもある石若先生の曲も取り入れて練習をしています。

練習の合間にかもしだされる同窓生の心地よい空気に包まれて、楽しい練習を重ねています。譜読みはピアノに合わせて歌詞で音とりをします。階名では歌いません。今、15人の登録で寂しいです。多くの方の参加をお待ちしています。今年の目標は、石川県で開催される「日本のうたごえ祭典創作の部」への出演です。7月30日母文化会館、9月18日大阪で予選があります。

練習日：基本第2, 4月曜日 13:30~15:30
参加希望の方連絡ください。
場 所：コールドラフト
南海本線 七道駅南 300m
会 費：1,100円/参加1回
練習曲：久保共生作曲 金子みすず作詞
月のひかり 他
連絡先：団代表 13期 須方 090-3829-4404
事務局 9期 安保 090-8145-6721

バスケットボール部OB会 2017年総会

日 時：2017年11月5日(日) 9:00~
場 所：泉陽高校体育館にて交流試合
同窓会館にて懇親会(13:00)
会 費：500円(現役への協力金を含む)
懇親会：学生0円/社会人1,000円
懇親会ではお互いの近況を報告したり、現役時代の思い出話に花が咲きます。ビンゴゲームでは諸先輩が個人的にご用意して下さった品々やささやかな景品が数多く用意され皆さんバスケットの試合以上に気合が入ります。超お目玉はじゃんけんゲームです。18期生の方々が提供してくださる50,000円分のお食事券がGETできます。みなさま、ぜひお問い合わせの上、ご参加ください。

<https://senyo-bbc.jimdo.com/>

OB会等のホームページのご案内

- ・野球部OB会(泉球会)
<https://senkyukai.jimdo.com/>
- ・バスケットボール部同窓会
<https://senyo-bbc.jimdo.com/>
- ・放送部
<http://www.geocities.jp/senbrosys/>
- ・バレーボールOB・OG会
http://www.geocities.jp/senyo_buddys/
- ・天文気象部創部60周年同窓会
<http://www.tsenyoo.com/>

公開講座のご案内

組織委員会では、7月と12月の代議員会議のあとに公開講座を企画しています。1回目は7月15日に泉陽高校1977年卒業(第29期)、神戸大学大学院工学研究科教授(工学博士)の森井昌克氏をお招きしての講演です。興味のある方は、ご遠慮なく来館くださいませ。

サイバー社会の到来と個人における危機 ～ 今、肝に命じるただ一つのこと ～

手をつなぎあう社会とは別の異なった、サイバー社会が形成されています。人は有無も言わず、この中で多かれ少なかれ関係をもって生きていかなければなりません。人と人との間に機械(人工知能やコンピュータ等)が入ってくるのです。急激に到来した、この社会はいろいろな歪みを生んでいます。その一つがその社会独特の犯罪、不正アクセス等のサイバー犯罪であり、各種の新しい詐欺行為です。犯罪を超えた、サイバーテロも現実のものとなっています。この現状と対策、特に個人が取れる対策について解説します。

森井昌克様 プロフィール

泉陽高校1977年卒業(第29期)。現在、神戸大学大学院工学研究科教授(工学博士)。専門は情報通信工学、特にサイバーセキュリティ、暗号理論、情報理論等を研究している。また企業等とIT関連、セキュリティ関連製品の開発を担当している。加えて、インターネットの文化的社会的側面、それを基盤としたサイバー(IT)社会、およびビジネス、ベンチャー起業についてテレビ出演、講演会、新聞・雑誌記事等を通して啓蒙、教育活動を行っている。趣味は高校の時からRock/Jazz音楽鑑賞。

◆ 訃 報 ◆

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(合掌)

2017年3月12日 坂 清子 先生(国語科教諭)

2017年4月4日 山田 卓 先生(英語科教諭)



晶子研究会より

2016年度は平成28年5月に、「晶子フォーラム」が利晶の杜で開催されました。ご紹介記事と与謝野晶子倶楽部組織委員の和田武子様(3期生)にお寄せいただきました。

平成28年5月28日、29日と二日間「晶子フォーラム」を「利晶の杜」のご協力にて開催いたしました。

泉陽晶子クラブは、現生徒たちで与謝野晶子のことをマンガ等で表現し、また、現在、美原の寺の住職でもある10期生の石崎洋晃氏が晶子が立ち寄ったところを墨絵や、緑青で美しく描き、3期生の私は大正ロマンを、モダンに立ち姿や、パリの晶子等ムード画に表現しました。他には、書道、色鉛筆で激動の晶子、利晶の杜自慢の和室には、いけばなをそれぞれの個性で、見たこともない新しい花等をたくさんの方でいけていました。泉陽の校長先生はじめ、堺市長、泉陽卒の副市長の狭間恵三様、堺市文化観光局長、ほか私の友人、知人等がたくさんこられました。

来年(平成29年)は、国際晶子クラブ20周年になり、晶子の命日5月29日あたりで華やかにホテル アゴラ・リージェンシー堺にて行います。ぜひともお足を運んでください。



むすびの会より

昨年度も、むすびの会から良縁が生まれました。むすびの会では、現在、会員と委員を募集しています。縁結びのための定期的な活動も展開していますので、ホームページをご覧くださいませ。

結婚という縁をつなぐお手伝いです。
条件に合った異性を紹介し、結婚というゴールへ

「むすびの会」での結婚成立 127組！

今年度1組 成立!!
おめでとうございます。

閲覧会は毎週土曜日
午後2時～4時まで
泉陽会館で行っています。
お気軽にお越しくださいませ。



平成29年卒 69期代議員クラス幹事のご紹介

今年も泉陽会にフレッシュな仲間が増えました。
若い力で、ますます泉陽会の発展にご協力をお願いします。

1組	立永 湧也	森元 涼介	
2組	葛西 日向	正井 彰	
3組	古川 仁大	坂口 友理	古本 瞳
4組	尾花 和也	西野 楓香	
5組	西首 龍真	前畑 里帆	松井 優花
6組	辻井 拓哉	玉巻 夏月	渡邊 彩加
7組	岡田 実桜	土肥 真凜	
8組	藤澤 新	高木 知紗	
9組	印藤 優真	辻上 慈英	

*太字4名は69期代議員です。



編集後記

4月に広報を引き継ぎ、ばたばたと慌たしく今年度のいづみをまとめあげました。いつも原稿や情報を提供いただく皆様方に、心から感謝申し上げます。正直なところ、泉陽会の活動に関わるまでは、送られてくる『いづみ』を見たことがありません。いざ編集をする立場になって、『見られる』『読まれる』『喜ばれる』紙面づくりをしなればと、改めて感じた次第です。今年度は準備不足で十分な紙面刷新が行えませんでした。来年度は十分に時間をかけて情報収集を行い、より興味を持って手にとっていただける紙面づくりに取り組みますので、引き続きのご指導、ご協力をお願いできれば幸いです。こんな記事が読みたいとか、紙面の内容などにご意見やご要望がありましたら、お気軽にお申し付けいただければ幸いです。(S60年卒 吉山)

いづみ掲載記事の募集について

いつもたくさんの原稿や写真を提供いただき、ありがとうございます。広報委員会も新たな体制となり、ますます充実した書面にしていける所存ですので、引き続きたくさんのご支援、ご協力をお願い申し上げます。また、掲載内容のご要望などありましたら、ご遠慮なくお申し付けくださいませ。

募集記事 OB、OGのご活躍の情報、同窓会報告、同窓会開催案内など

記事の文字数など

おおむね原稿用紙1枚(400字程度)、それよりも多くてもかまいませんが、紙面の都合上、文脈を変えず編集することがあります。

写真については2枚～3枚までにといただくと助かります。

記事の送付方法

電子媒体での入稿がありがたいですが、紙媒体でも問題ありません。

・郵 送：泉陽会館に広報委員会宛で送付ください。

・メール：koho@senyokai.jp